

中学校数学科

2年生

5 図形の性質と証明

[問題]

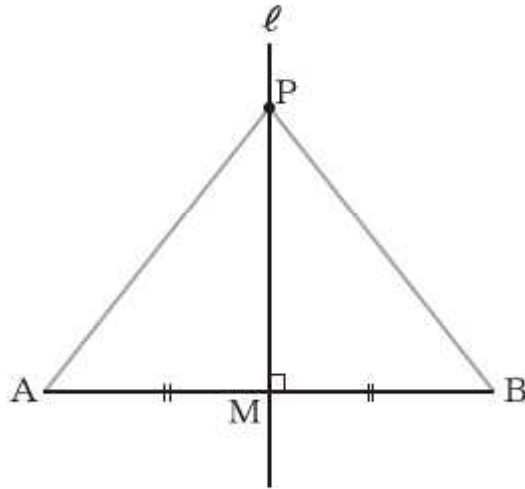
中学校

年 組 号 氏名

数学的な思考力・判断力・表現力をはぐくむ問題 年 組 号 氏名

全国学力・学習状況調査 B問題

- 1 下の図のように、線分ABの垂直二等分線をひいて、線分ABとの交点をMとします。また、直線 l 上に点Pをとります。【H19】



このとき、 $PA = PB$ となることを、下のように証明しましたが、この証明にはまちがいがあります。

証明

$\triangle PAM$ と $\triangle PBM$ において、
仮定から、

$$AM = BM \quad \dots\dots ①$$

$$PA = PB \quad \dots\dots ②$$

また、 $PM = PM$ (PMは共通) $\dots\dots ③$

①、②、③より、

3辺がそれぞれ等しいから、

$$\triangle PAM \equiv \triangle PBM$$

したがって、 $PA = PB$

次の(1), (2)の各問いに答えなさい。

- (1) 前の証明のまちがいは、下に示した の中にあります。まちがっている部分を、
 解答用紙 の中に下線 () をひいて示しなさい。

△PAMと△PBMにおいて、

仮定から、

AM = BM ①

PA = PB ②

また、 PM = PM (PMは共通)③

①, ②, ③より、

3辺がそれぞれ等しいから、

△PAM ≡ △PBM

したがって、 PA = PB

- (2) 上の証明の の中を正しく書き直しなさい。

△PAMと△PBMにおいて、

したがって、 PA = PB

数学的な思考力・判断力・表現力をはぐくむ問題 年 組 号 氏名

全国学力・学習状況調査 B問題

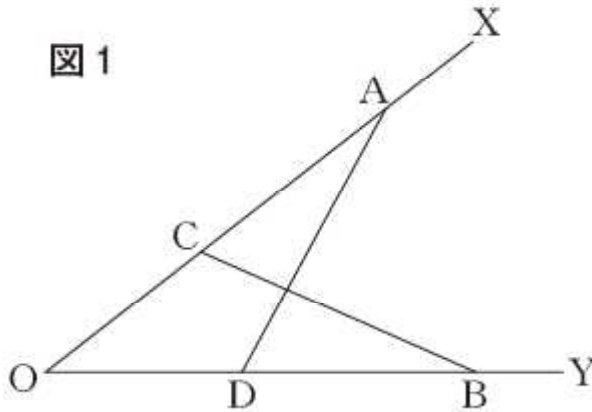
2 拓也さんは、次の問題を考えています。【H20】

問題

下の図1のように、 $\angle XOY$ の辺OXと辺OY上に、 $OA = OB$ となるように点Aと点Bを、 $OC = OD$ となるように点Cと点Dを、それぞれとります。

点Aと点D、点Bと点Cをそれぞれ結ぶとき、 $AD = BC$ となることを証明しなさい。

図1

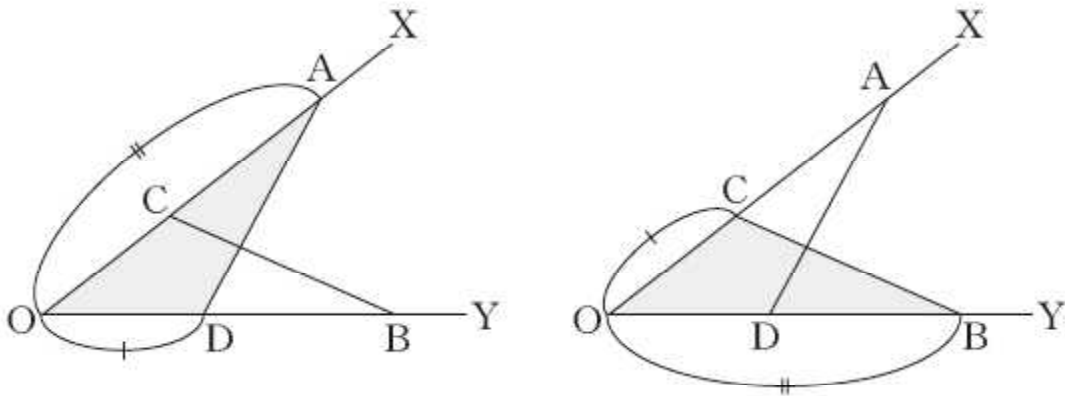


拓也さんは、証明の方針を下のようなメモにまとめました。

拓也さんのメモ

① $AD = BC$ を証明するためには、 $\triangle AOD$ と $\triangle BOC$ の合同を示せばよい。

② 図1の $\triangle AOD$ と $\triangle BOC$ を見やすくするために、2つの図に分けて、仮定を表すと、下のようになる。



③ ②をもとにすると、 $\triangle AOD$ と $\triangle BOC$ の合同が示せそうだ。

次の(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

(1) 拓也さんのメモの ① にあるように、 $AD = BC$ を証明するために、 $\triangle AOD$ と $\triangle BOC$ の合同を示せばよいのは、合同な図形のどのような性質からですか。下のアからエの中から1つ選びなさい。

ア 合同な図形の対応する辺の長さは等しい。

イ 合同な図形の対応する角の大きさは等しい。

ウ 合同な図形の周の長さは等しい。

エ 合同な図形の面積は等しい。

(2) 前ページの問題で、 $AD = BC$ となることを証明しなさい。

(3) 拓也さんは、 $AD = BC$ を、 $\angle AOD = \angle BOC$ をもとにして証明しました。

$\angle AOD = \angle BOC$ をもとにすると、前ページの問題の図形について、 $AD = BC$ 以外に新しいことが分かります。それを下のアからエの中から1つ選びなさい。

ア $OC = OD$

イ $OC = BD$

ウ $\angle OAD = \angle OBC$

エ $\angle OAD = \angle BOC$

 数学的な思考力・判断力・表現力をはぐくむ問題 年 組 号 氏名

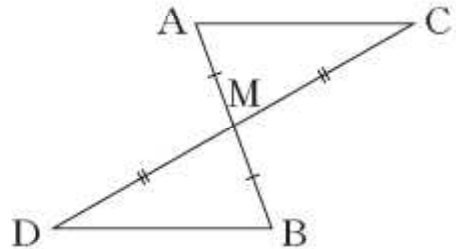
全国学力・学習状況調査 B問題

3 大貴さんは、次の問題を考えています。【H21】

問題

右の図のように、線分ABと線分CDがそれぞれの中点Mで交わっています。

このとき、 $AC \parallel DB$ となることを証明しなさい。



次の(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

- (1) 大貴さんは、次のような証明の方針1を考えました。この証明の方針1にもとづいて、 $AC \parallel DB$ となることの証明を完成しなさい。

証明の方針1

- ① $AC \parallel DB$ を証明するためには、 $\angle MAC = \angle MBD$ (錯角が等しい)を示せばよい。
- ② $\angle MAC = \angle MBD$ を示すためには、 $\triangle AMC \equiv \triangle BMD$ を示せばよい。
- ③ 仮定の $AM = BM$, $CM = DM$ を使うと、 $\triangle AMC \equiv \triangle BMD$ が示せそうだ。

証明

$\triangle AMC$ と $\triangle BMD$ において,

合同な三角形の対応する角は等しいから,

$$\angle MAC = \angle MBD$$

したがって, 錯角が等しいから,

$$AC \parallel DB$$

(2) 大貴さんは, $\triangle AMC$ $\triangle BMD$ をもとにして $AC \parallel DB$ を証明しました。

$\triangle AMC$ $\triangle BMD$ をもとにすると, 前ページの問題の図形について,

$\angle MAC = \angle MBD$ や問題の仮定以外にも分かることがあります。それを下のアからエの中から 1 つ選びなさい。

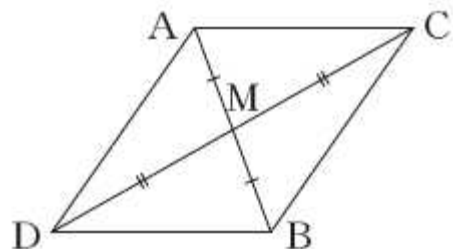
ア $\angle MCA = \angle MDB$

イ $\angle MAC = \angle MDB$

ウ $AM = BM$

エ $AM = DM$

(3) 右の図のように, 線分 AD , 線分 CB をひいて四角形 $ADBC$ をつくと, 次の証明の方針 2 を考えることもできます。



証明の方針 2

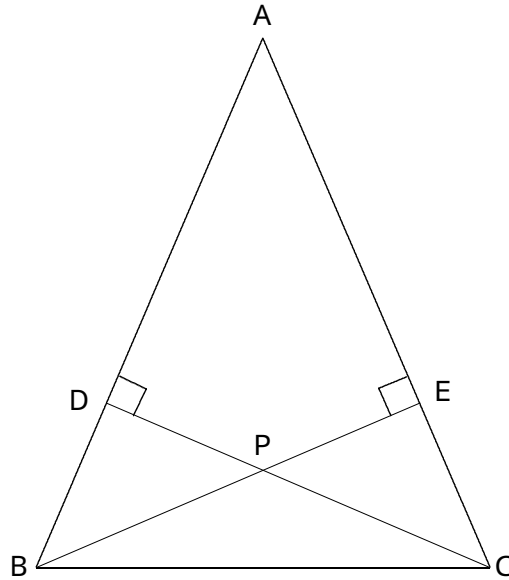
- ① $AC \parallel DB$ を証明するためには、四角形 $ADBC$ が
 (①) であることを示せばよい。
- ② このことは、仮定の $AM = BM$, $CM = DM$ を使うと、
 [②] ことから示せる。

証明の方針 2 の () に当てはまる言葉を書きなさい。また、[] に当てはまること
 とがらを、下のアからオの中から 1 つ選びなさい。

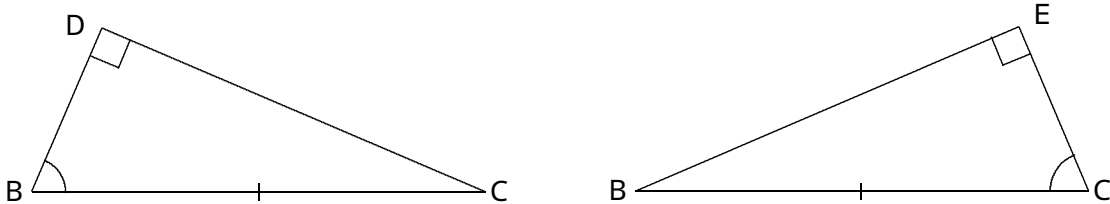
- ア 対角線が垂直に交わる
- イ 対角線の長さが等しい
- ウ 対角線が平行である
- エ 対角線がそれぞれの中点で交わる
- オ 対角線が垂直に交わり、その長さが等しい

練習問題

- 1 $AB = AC$ の二等辺三角形 ABC で、 C から AB に垂線をひき AB との交点を D 、同様に B から AC に垂線をひき AC との交点を E とします。また、 CD と BE の交点を P とします。このとき、 $CD = BE$ であることを証明します。あとの問いに答えなさい。



- (1) DBC と ECB に着目して証明することにしました。



まず、辺や角が等しいものを書き出してみました。

辺について……… BC は共通

角について……… $CDB = ECB = 90^\circ$

・二等辺三角形の底角は等しいから、 $DBC = ECB$

このことを参考に、証明を完成させなさい。

(2) (1)とは別の三角形に着目して、証明することにしました。 $\triangle ACD$ と $\triangle ABE$ に着目して、 $CD = BE$ であることを証明しなさい。

(3) この問題で、 $CD = BE$ は常にいえることが分かりました。このこと以外で、他のすべての二等辺三角形 ABC でもいえることを、次のアからオの中から1つ選びなさい。

ア P は CD 、 BE のそれぞれの中点である。

イ CD と BE はそれぞれ B と C の二等分線である。

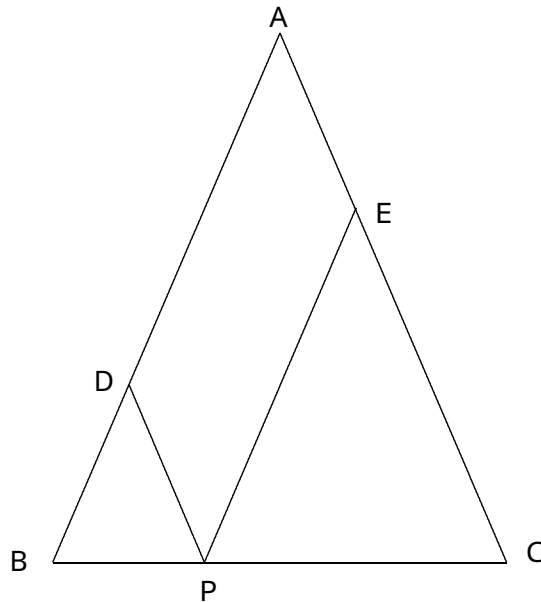
ウ $\triangle ACD$ と $\triangle ABE$ は直角二等辺三角形である。

エ $\triangle DBP$ と $\triangle ECP$ は二等辺三角形である。

オ $\triangle PBC$ は二等辺三角形である。

練習問題

- 2 $AB = AC$ の二等辺三角形 ABC で、辺 BC 上に点 P をとり（頂点 B, C とは異なるものとします）、 P を通過して AC に平行な線をひいて AB と交わる点を D 、 P を通過して AB に平行な線をひいて AC と交わる点を E とします。あとの問いに答えなさい。



- (1) 太郎さんは、 DBP が二等辺三角形になることを証明しました。証明を完成させなさい。



DBP で、 $DP \parallel AC$ より、
同位角が等しいので、
 $\angle DPB = \angle C$ ……



(2) 花子さんは、四角形ADPEが平行四辺形になることを証明しました。証明を完成させなさい。



四角形ADPEで、仮定より、
 $DP \parallel AE$



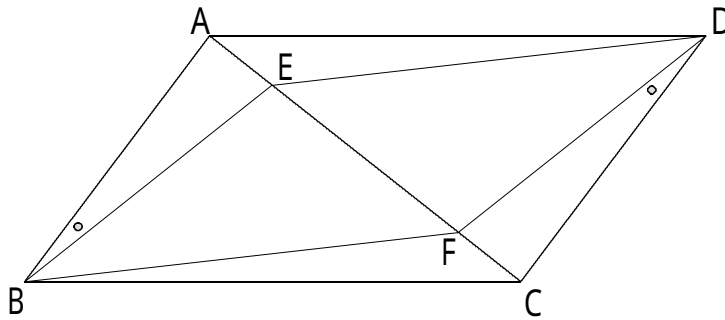
(3) 太郎さんと花子さんは、お互いの証明を見て、あることに気付きました。2人の証明から分かることで、正しいものを次のアからオの中から1つ選びなさい。

- ア 点Pのとり方によらず、四角形ADPEはひし形になる。
- イ 点PがBCの中点のときは、2つの三角形、DBPとEPCは正三角形になる。
- ウ いつも四角形ADPEの面積は、DBPとEPCの面積の和になる。
- エ いつも四角形ADPEの周りの長さは、ABの長さの2倍になる。
- オ いつも四角形ADPEの周りの長さと、ABCの周囲の長さは等しくなる。

練習問題

3 けいたさんとかりんさん，たくみさんは，次の問題を考えています。

下の図のような平行四辺形 $ABCD$ で， $\angle ABE = \angle CDF$ ならば
四角形 $EBFD$ は平行四辺形であることを証明しなさい。



下の(1)から(3)の各問いに答えなさい。



まず， $\angle ABE$ と $\angle CDF$ が合同であることを証明しよう。

それができたら， $BE = DF$ が成り立つことが分かるわ。



(1) $\angle ABE$ と $\angle CDF$ が合同であることを証明しなさい。



次に、AEDとCFBが合同であることを証明しよう。



それもできたら、ED = FBが成り立つことが分かるね。



AEDとCFBが合同であることを証明するのに、
下のア、イが分からないなよ。



大丈夫よ、ABE CDFから、新しく分かることがあるわ。

(2) けいたさんは、AEDとCFBが合同であることを、次のように証明しました。

【証明】

	AEDとCFBで	
ABCDより、	DA = BC
AD//BCより、	DAE = BCF
ABE CDFより、	[..... ア]
, , より	[..... イ]	
したがって	AED CFB	
	ED = FB	

上のア、イにあてはまる記号や言葉を書きなさい。

(3) たくみさんは、上の問題を次のように考えました。



ABEとCDFの合同を証明し、 $\triangle ABE \cong \triangle CDF$ より
新しく分かることがらを利用すると、 $\angle BEF = \angle DFE$ が成
り立つことがいえるよ。

たくみさんの考え方より、四角形EBFDは平行四辺形になることが分かります。下の平行四辺形になる条件のどの条件を利用していますか、アからオの中から、記号で選びなさい。

- ア 2組の向かい合う辺が、それぞれ平行であるとき
- イ 2組の向かい合う辺が、それぞれ等しいとき
- ウ 2組の向かい合う角が、それぞれ等しいとき
- エ 対角線がそれぞれの中点で交わる時
- オ 1組の向かい合う辺が等しくて平行であるとき

中学校数学科

2年生

5 図形の性質と証明

[解答]

中学校

年 組 号 氏名

全国学力・学習状況調査 B問題

1

- (1) の $PA = PB$ は条件ではないので、証明の中で使うことはできない。

PAM と PBM において、

仮定から、

$$AM = BM \quad \dots\dots$$

$$\underline{PA = PB} \quad \dots\dots$$

また、 $PM = PM$ (PM は共通) $\dots\dots$

, , より、

3 辺がそれぞれ等しいから、

$$PAM = PBM$$

したがって、 $PA = PB$

- (2) 正しい証明は次のとおり。

PAM と PBM において、

仮定から、

$$AM = BM \quad \dots\dots$$

線分 AB の垂直二等分線が だから、

$$\angle PMA = \angle PMB = 90^\circ \quad \dots\dots$$

また、 $PM = PM$ (PM は共通) $\dots\dots$

, , より、

2 辺とその間の角がそれぞれ等しいから、

$$PAM \cong PBM$$

したがって、 $PA = PB$

全国学力・学習状況調査 B問題

2

(1) AD , BC は三角形の 1 辺の長さであるから , アが導き出される。

答え ア

(2) AOD と BOC で ,

仮定から $AO = BO$

$OD = OC$

共通な角だから ,

$\angle AOD = \angle BOC$

, , より ,

2 辺とその間の角がそれぞれ等しいから ,

$\triangle AOD \cong \triangle BOC$

合同な図形において , 対応する辺の長さは等しいから ,

$AD = BC$

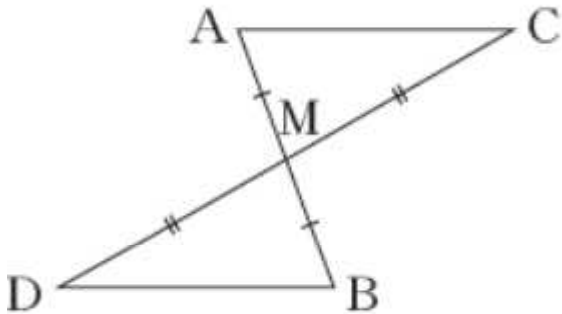
(3) 辺についてはすべて分かっている。対応する角の大きさが等しいことを式に表しているのはウである。

答え ウ

全国学力・学習状況調査 B問題

3

(1)



【証明】

AMCと BMDにおいて、

仮定より $AM = BM$

$CM = DM$

対頂角は等しいので、

$\angle AMC = \angle BMD$

、 、 より、

2辺とその間の角がそれぞれ等しいので、

$\triangle AMC \cong \triangle BMD$

合同な三角形の対応する角の大きさは等しいから、

$\angle MAC = \angle MBD$

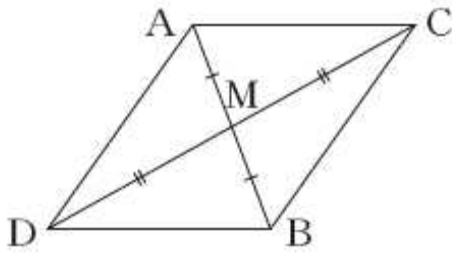
したがって、錯角が等しいから、

$AC \parallel DB$

(2) (1)の仮定や結論以外で分かることは、選択肢の中からは、 $\angle MCA = \angle MDB$ だけである。

答え ア

(3)



四角形ADBCが平行四辺形ならば $AC \parallel DB$ がいえる。
 $AM = BM$, $CM = DM$ が分かっているので、四角形ADBC
 において、対角線がそれぞれの中点で交わっている。
 よって、四角形ADBCは平行四辺形である。

答え平行四辺形
工

練習問題

1

- (1)
- $\triangle DBC$
- と
- $\triangle ECB$
- に着目して証明する。

【証明】

$\triangle DBC$ と $\triangle ECB$ で、
 $\angle CDB = \angle BEC$
 $\triangle ABC$ は $AB = AC$ の二等辺三角形だから、底角は等しいので、
 $\angle DBC = \angle ECB$
 共通な辺だから、
 $BC = CB$
 , , より、
 直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しいので、
 $\triangle DBC \cong \triangle ECB$
 よって、
 $CD = BE$

- (2)
- $\triangle ACD$
- と
- $\triangle ABE$
- に着目して証明する。

【証明】

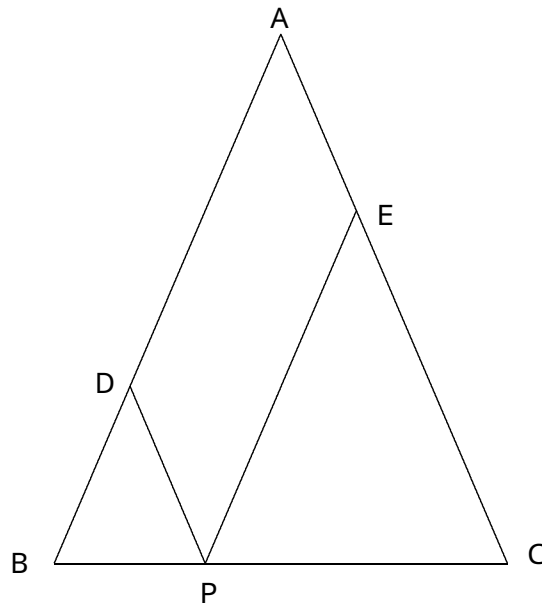
$\triangle ACD$ と $\triangle ABE$ で、
 $\angle CDA = \angle BEA = 90^\circ$
 $\triangle ABC$ は二等辺三角形だから、
 $AC = AB$
 共通な角だから、
 $\angle A = \angle A$
 , , より、
 直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しいので、
 $\triangle ACD \cong \triangle ABE$
 よって、
 $CD = BE$

- (3) (1), (2)の証明から、
- $\angle BCD = \angle CBE$
- がいえるので、
- $\triangle PBC$
- は二等辺三角形である。

答え 才

練習問題

2



(1) 証明は次の通り。

DBPで、 $DP \parallel AC$ より同位角が等しいので、
 $DPB = C \dots\dots$

ABCは二等辺三角形より、底角は等しいので、
 $C = B \dots\dots$

, より

$$DPB = B$$

よって、DBPは二等辺三角形になる。

(2) 証明は次の通り。

四角形ADPEで、仮定より、
DP//AE

また、
EP//AD

、より、2組の向かい合う辺がそれぞれ平行だから、
四角形ADPEは平行四辺形である。

(3) 2つの三角形、DBPとEPCは二等辺三角形で、四角形ADPEは平行四辺形より、次のことがいえる。

$$\begin{aligned} \text{ADPEの周の長さ} &= 2 \times (\text{AD} + \text{DP}) \\ &= 2 \times (\text{AD} + \text{DB}) \\ &= 2 \times \text{AB} \end{aligned}$$

答え 工

練習問題

3

(1) 証明は次のとおり。

	ABEと CDFで	
仮定より	ABE = CDF
ABCDより,	AB = CD
AB//CDより,	BAE = DCF
, , より,	1辺とその両端の角がそれぞれ等しいので,	
	ABE ≌ CDF	
よって,	BE = DF	

(2) 答えは次のとおり。

答え ア..... $AE = CF$, イ..... 2辺とその間の角がそれぞれ等しいので

(3) 証明は次のとおり。

ABE ≌ CDFより,	BE = DF
	BEA = DFC
と4点A, E, F, Cは一直線より,	BEF = DFE
より, 錯角が等しいので,	BE//DF
, より, 1組の向かい合う辺が等しくて平行なので,		
四角形EBFDは, 平行四辺形である。		

答え オ

中学校数学科

2年生

5 図形の性質と証明

[指導に当たって(教師用)]

証明の学習においては、与えられた性質の証明をするだけでなく、その結果や過程を振り返り、新たな性質を見いだすことが大切である。そのためには、証明を書くことだけでなく、証明を読むことが必要である。そうすることで、数や図形の性質などを見いだし発展的に考える活動に意欲的に取り組むことにつながる。

指導に当たっては、証明の過程で現れた事実や得られた結論に着目し、新たな性質を見付けることができないかを考える機会を設けることが大切である。

例えば、次のように、三角形の合同を用いる証明をした後に、その過程を振り返り、図形についての新たな性質を見いだす場を設定することが考えられる。